

1学年だより

鯖江市中央中学校

第1学年

令和5年3月2日(木)

天気の良い日が続くようになってきました。春が来ているのを感じられる日々です。いよいよ3月を迎え、1年生としての学校生活も20日を切りました。4月の入学式から始まり、春季遠足・体育大会・文化祭・合唱コンクール・球技大会など、いろいろな行事を通して、徐々に「中央中学生」らしさが備わってきました。2年生に向かってさらなる飛躍できるように、1年生の残りわずかになった日々を充実したものにしていきたいと思えます。

さて、3学期は2年生0学期ということで、折に触れて学習面や生活面の話を何度となく生徒にしてきました。1年生の総まとめをすることはもちろんですが、次の学年への準備をすることも大切です。2年生に向けた心の準備を、しっかりご家庭でも話をしていただければ幸いです。

最後になりますが、この1年間様々な面でご支援ご協力をいただきありがとうございます。これからも我々教職員一同、生徒一人一人に目を配りながら豊かな学校生活を送れるように心がけてまいります。どうぞ、よろしく申し上げます。

卒業生を送る会に向けて



体育館での合唱練習

3月8日(水)に3年生を送る会を予定しております。現在、1年生はその準備に取り組んでいます。送る会では、3年生の前でお世話になったことへの感謝の気持ちを込め学年合唱を披露します。その実行委員に約100名もの生徒が立候補してくれました。ありがたいことです。また、実行委員だけで合唱の練習を行い、残りの1年生の前で熱い合唱を見せてくれました。その頑張り・熱意が学年全体に伝わっていました。送る会では、学年が1つになった素晴らしい合唱を本番で披露できるように、現在全体練習に取り組んでいるところです。限られた短い練習時間の中で精一杯心のこもったものを届けたいと思います。1年生の皆さんには先輩方のやさしく皆を思いやり、一つのことには力を合わせ取り組む姿を目指して、これからの日々を大切にしていってほしいと思います。

○生徒の感想から

今日の合唱練習でアルトの人たちを見ていたら、しっかりまじめに歌っていました。とてもよかったです。私もしっかり歌えて、よかったです。

私が最近がんばっていることは、実行委員です。私は、あまり前に出たことがないので、今回挑戦してみました。私は3年生になったら応援リーダーになってみたいので、今からその力をつけたいです。

「働くことについて」

3学期は、総合の時間に進路学習として進路コンパスを利用して、将来について考える時間が持たれました。自分の長所や短所、職業への適性を知ることができました。結果を見て、思ってもいなかった職業に適性があることを知り、これからの進路に役立てていこうと考える生徒もみられました。

また、道徳では「働くことの尊さ 役立つことができるかな」の授業でも職業について考える時間が持たれました。何人かの生徒の感想を紹介します。生徒はそれぞれ自分の進路や働くことについてしっかり考えていることがわかります。ご家庭でも、将来について話し合う機会をもっていただければ幸いです。

道徳「働くことの尊さ 役立つことができるかな」を通して

感想「社会で働く意義について～私は何のために働くのか」

私は、やりがいや生きがいを感じるために働くのだと思います。そう思うのは、働く場所は自分の得意なことや好きなことを存分に発揮できる場所だと思うからです。その職業につくまでの過程がどれだけ大変でも、後々良い思い出になって後悔はしないと思います。やりがいや生きがいを感じながら、人を笑顔にさせることができれば、それは自分にとって最高の仕事だと思います。

私は、働くのは人を助けたり、家族を支えたりするためだと思います。改めて、親が仕事をしてくれて私は支えられていることがわかりました。将来、親に恩返しをしたいと思いました。

私は、お金を得るために働くと思いました。けれど、人を助ける仕事に就きたいと思いました。働くことは、自分のためでもあり、人のためでもあると思いました。

私は困っている人のために働きたいです。困っている人のことをちゃんと理解して、その困っている人にアドバイスや励ましの言葉を送りたいです。困っている人を助ける仕事に就いて、助けるために頑張りたいです。

美術生徒作品（お面：わたしの守り神）



美術の授業では、2学期の終わりからお面づくりに取り組んでいます。形や色・模様工夫を凝らした個性豊かな楽しい作品が生まれています。